

JCHO群馬中央病院で診療を受けられる皆さまへ

2017年4月26日

当院の診療で得られた試料・情報を利用して下記の研究を実施いたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない方は、下記の間合せ先にご連絡下さい。患者さまの情報を利用または他機関へ提供しないようにいたします。ただし、お申し出いただいた時にすでに研究結果が論文などで公表されていた場合には、完全に廃棄できないことがあります。

また、情報の利用を希望されない場合でも、今後の治療などに影響することはありません。この研究に関してご質問等ございましたら下記連絡先までご連絡ください。

この調査研究は JCHO 群馬中央病院倫理審査委員会にて審査され、病院長の承認を受けて行われます。

①研究計画名	侵襲性肺炎球菌感染症由来のムコイド型耐性肺炎球菌(PRSP)に関する研究		
②研究責任者	氏名	武谷 洋子	所属 臨床検査部
③研究の目的・意義	ムコイド型肺炎球菌の分子疫学解析、新たな感染症治療戦略		
④研究期間	(倫理審査承認後) ~ 2018年3月31日		
⑤対象となる患者さま	調査対象期間に無菌材料からムコイド型肺炎球菌が検出された方		
⑥利用する試料・情報	検体採取日、検査材料、年齢、性別、入院日、受診状況 血液検査結果、確定診断名、バイタルサイン、基礎疾患、発症環境 入院時担当科、使用抗菌薬、重症度、肺炎球菌ワクチン接種歴 転帰、後遺症、退院日		
⑦利用する者の範囲	上記の情報は、群馬中央病院または慶応義塾大学にて研究代表者、研究責任者、研究分担者が利用し、その他の機関への提供はする事はありません。		
⑧情報の管理	使用する情報は、個人が特定されないよう匿名化を行い、個人情報の匿名化、情報の保管に関しては研究責任者が責任を持って厳重に管理いたします。 また、研究の成果は学会や科学専門誌などの発表に使用される場合がありますが、その際にも個人を特定することのできる情報が公表されることはありません。		
⑨研究対象者、又はその代理人の方からの相談等への対応窓口	対応者氏名	武谷 洋子	所属 臨床検査部
	TEL	027-221-8165 (代表)	